資 料

1.ひろしま平和貢献構想をめぐる動き

ひろしま平和貢献構想に関連した研究会,シンポジウム等は平成13年度,14年度の2年間で下記のような展開をした。

		I			1
年	月	平成13年度 平和政策研究会	平成14年年度 平和政策研究会	平成14年年度平和政策 推進ネットワーク会議	平成13~14年関連する ワークショップ・シンポジウム等
平成 13 年	9月	9月18日第1回平和政策 研究会			
	10月	10月19日第1回平和政策 研究会ワーキンググルー プ会議			10月1日~6日第1回広島 県・ユニタール共同プロ ジェクト「世界遺産指定地 の管理及び保全」
	11月	11月1日第2回平和政策研 究会ワーキンググループ 会議			
	12月	12月14日第2回平和政策 研究会			
		12月14日第3回平和政策 研究会ワーキンググルー プ会議			
	1月	1月29日第4回平和政策研 究会ワーキンググループ 会議			
	2月	2月20日平和政策シンポ ジウム (第3回平和政策研究会)			
	3月	3月23日第4回平和政策研究会			3月6日~8日第2回広島 県・ユニタール共同プロ ジェクト「海洋と人間の安 全保障」
	4月				
	5月				
	6月				
平成	7月				
14	8月			8月1日平和政策推進ネッ トワーク会議準備会	
年	9月		9月5日第1回ワーキング グループ会議	進ネットワーク会議	9月11日「21世紀平和を創り出す地方自治体の役割」シンポジウム
	10月		10月30日第2回ワーキングクループ会議	10月1日放影研ヒアリング 10月10日第2回平和政策 推進ネットワーク会議(広 大中山教授ヒアリング) 10月11日原医研ヒアリン グ	
	11月		11月22日第3回ワーキン ググループ会議	11月8日第3回平和政策推 進ネットワーク会議(GEN ヒアリング)	11月11日 ~ 13日第3回広 島県・ユニタール共同プロ ジェクト「紛争からの復興」
	12月		12月16日第4回ワーキン ググループ会議		
	1月		1月5日~11日カンボジア 視察調査		
平成15 年	2月			2月12日第4回平和政策推進ネットワーク会議(「カンボジアこどもの家」 栗本氏ヒアリング)	2月7日国際教育協力懇談 会・シンポジウム
-	3月			,	

2.研究会等の経緯

(1) 平成 1 3 年度平和政策研究会

平成13年度 平和政策研究会 委員名簿

(敬称略・順不同)

		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	,
	氏 名	現職	備考
委員長	明石 康	日本予防外交センター会長	
副委員長	藤原帰一	東京大学大学院教授	
	大芝 亮	一橋大学大学院教授	
	水本 和実	広島市立大学広島平和研究所助教授	
委 員	小柏 葉子	広島大学平和科学研究センター助教授	
	福島安紀子	総合研究開発機構(NIRA)主席研究員	
	福田 咲子	国連開発計画(UNDP)ディレクター	在 外
	小和田 恆	財団法人 日本国際問題研究所理事長 早稲田大学大学院教授	
研究顧	井上 昭夫	国連訓練調査研究所(UNITAR)上席特別フェロー	
問	M・ボイザード	国連訓練調査研究所(UNITAR)本部長	在 外
	C・モリソン	イースト・ウエストセンター所長	在 外

平成13年度 平和政策研究会 ワーキンググループ 名簿

(敬称略・順不同)

	氏 名	現 職
副委員	藤原帰一	東京大学大学院教授
	大芝 亮	一橋大学大学院教授
	水本 和実	広島市立大学広島平和研究所助教授
メンバー	小柏 葉子	広島大学平和科学研究センター助教授
	福島安紀子	総合研究開発機構(NIRA)主席研究員
	山田 哲也	財団法人 日本国際問題研究所研究員

(日時)平成13年9月18日(火)13:30~15:30

- (会議名)第1回平和政策研究会
- (場所)広島県庁 北館2階第1会議室
- (主な議題)委員紹介,研究体制及びスケジュール,研究計画等

(日時)平成13年10月19日(金)16:30~18:30

- (会議名)第1回平和政策研究会ワーキンググループ会議
- (場所)総合開発研究機構(NIRA)大会議室
- (主な議題)第1回アジェンダセッティング 等

地域における戦災復興支援

都市空爆の過去と現在

都市における戦争の記憶

(日時)平成13年11月1日(金)18:00~20:30

(会議名)第2回平和政策研究会ワーキンググループ会議

(場所)総合開発研究機構(NIRA)大会議室

(主な議題)第2回アジェンダセッティング 等

テーマは「記憶から復興へ」

広島の復興経験と現在の紛争地域の関係

シンポジウム形式での取りまとめ決定

- (日時)平成13年12月14日(金)14:30~16:00
- (会議名)第2回平和政策研究会
- (場所)総合開発研究機構(NIRA)大会議室
- (主な議題)ワーキンググループ会議の成果報告等
- (日時)平成13年12月14日(金)16:00~17:00
- (会議名)第3回平和政策研究会ワーキンググループ会議
- (場所)総合開発研究機構(NIRA)大会議室
- (主な議題)平和政策シンポジウムについて,リソースパーソンの決定等
- (日時)平成14年1月29日(火)18:00~20:00
- (会議名)第4回平和政策研究会ワーキンググループ会議
- (場所)総合開発研究機構(NIRA)小会議室
- (主な議題) 平和政策シンポジウムについて NIRA研究報告書について 等
- (日時)平成14年2月20日(水)10:00~18:00
- (会議名) 平和政策シンポジウム(第3回平和政策研究会)
- (場所)総合開発研究機構(NIRA)大会議室
- (主な議題)
- ・基調講演
- ・第1セッション「紛争地域における戦後復興の課題 基本的枠組み」
- ・第2セッション「都市の喪失から都市の再生へ 地域社会再生への提言」
- ・第3セッション「内戦終結における復興課題」
- ・(シンポジウム終了後)報告書の取りまとめについて
- (日時)平成14年3月23日(土)13:45~14:30
- (会議名)第4回平和政策研究会
- (場所)リーガロイヤルホテル32階エメラルド(広島市)
- (主な議題)報告書のとりまとめについて 等

(2) 平成 1 4 年度平和政策研究会

平成14年度 平和政策研究会 ワーキンググループ 名簿

(敬称略・順不同)

	氏 名	現 職
研究顧 問	小和田 恆	財団法人 日本国際問題研究所理事長(当時) 早稲田大学大学院教授
座長	藤原帰一	東京大学大学院教授
	大芝 亮	一橋大学大学院教授
	水本 和実	広島市立大学広島平和研究所助教授
メンバー	川村 健一	社団法人 中国地方総合研究センター客員研究員
	枝松 克巳	株式会社 メッツ研究所 代表取締役
	山田 哲也	財団法人 日本国際問題研究所研究員

(日時)平成14年9月5日(木)10:30~12:30

(会議名)第1回ワーキンググループ会議

(場所)東京大学法学部記念室

(主な議題) 平成14年度の「政策提言」作成へ向けたブレインストーミング 9/11シンポジウムに関する打ち合わせ

(日時)平成14年10月30日(水)20:00~21:30

(会議名)第2回ワーキンググループ会議

(場所)(財)日本国際問題研究所 会議室

(主な議題) 県の国際化推進政策や事業との整合性 「祈る平和」と「創り出す平和」の関係 「ネットワーク構築」の目的とネットワークのあり方

(日時)平成14年11月22日(金)17:00~18:30

(会議名)第3回ワーキンググループ会議

(場所)(財)日本国際問題研究所 大会議室

(主な議題) 構想の具体策案

組織形態について パンフレットの内容等について

(日時)平成14年12月16日(月)19:00~20:30

(会議名)第4回ワーキンググループ会議

(場所)(財)日本国際問題研究所 小会議室

(主な議題) ネットワーク概念図,広島国際平和貢献構想図について 原稿について 組織等について

(3) 平成14年度平和政策推進ネットワーク会議

平成14年度 平和政策推進ネットワーク会議 名簿

(敬称略・順不同)

	氏名	現 職
座長	水本 和実	広島市立大学広島平和研究所助教授
	中村 隆行	広島NPOセンター常務理事・事務局長
	屋葺 道信	国際協力アカデミーひろしま(AICAT)理事·事務局長
	渡部 朋子	アジアの友と手をつなぐ広島市民の会代表
メンバー	古橋 道代	サスティナブル・コミュニティ研究所研究員
	宮本 茂	社団法人 中国地方総合研究センター地域計画研究部部長
	川村 健一	社団法人 中国地方総合研究センター客員研究員
	五月女悦子	株式会社 メッツ研究所環境計画室研究員

(日時)平成14年8月1日(木)15:30~17:15

(会議名) 平和政策推進ネットワーク準備会

(場所)(社)中国地方総合研究センター

(主な議題) ネットワーク組織構築に向けての検討課題

(日時)平成14年9月2日(月)

(会議名) 第1回平和政策推進ネットワーク会議

(場所)(社)中国地方総合研究センター

(主な議題) ユニタールプロジェクトに関わる基本事項の確認 事業内容・評価等について

(日時)平成14年10月10日(木)15:00~

(会議名)第2回平和政策推進ネットワーク会議

(場所)(社)中国地方総合研究センター

(主な議題) 県と市の事業の整合性について 教育分野での連携強化について(広島長崎講座等) 組織間ネットワークについて(コンソーシアムのメンバー等) 事業の具体的内容

(日時)平成14年11月8日(金)15:00~

(会議名)第3回平和政策推進ネットワーク会議

(場所)(社)中国地方総合研究センター

(主な議題)ロス・ジャクソン博士ヒアリング 「グローバル・エコビレッジ・ネットワーク(GEN)について」

(日時)平成15年2月12日(火)

(会議名) 第4回平和政策推進ネットワーク会議

(場所)(社)中国地方総合研究センター

(主な議題) 栗本英世氏の活動報告 カンボジアが望む支援のあり方

- (4) 関連するワークショップ・シンポジウム等の概要
 - 1)21世紀平和を創り出す地方自治体の役割(次頁に紹介記事)

●郎氏

ペパネリストン (本の経済大教授) 上田みどり氏

町大学院国際協力研究科助教授 広島大平和科学研究センター・

充氏

11 田 哲 水本和実氏馬市立大広島平和研究所助教授

哲也氏

A

水本和実氏

山田哲也氏

1

上田みどり氏

大芝亮氏

出す地方 21世紀平和を 治

7347

広島 @復興你殿館 広島が果たす 紛争後の復興支援等を探るシンボジウ 広島大学が後援したシンボでは、6人が被傷地の新たな ム「21世紀平和を創り出す地方自治体の役割」(広島県 役割を討論。県内の関係機関が連携し、国際平和資献に 主催)が11日、広島市中区のホテルであった。中国新 乗り出す意義とその具体策をめぐって交わされた議論を 聞社が共催、外務省、日本國際問題研究所、広島市、

ネになると確

河野一郎氏 小柏葉子氏

海外人脈活用し貢献河野氏 機能多彩な拠点設立***

2) 広島県・ユニタール共同プロジェクト

第1回プロジェクト

日程:平成13年10月1日(月)~10月7日(日)

形式:ワークショップ(特定のテーマについて演習や議論を行う研修会)

テーマ:世界遺産条約指定地の管理及び保全

法的,政策的,行政的側面から

参加者:【研修生】

アジア太平洋地域の外交官,行政官等(中級)

21か国34人(うち日本人7人)

【講師等】

7か国9人(うち日本人3人)

第2回プロジェクト

日程:平成14年3月6日(水)~3月8日(金)

形式:シンポジウム

(特定のテーマについて専門家が発表及び討論を行う会合)

テーマ:海洋と人間の安全保障

参加者:【研修生】

アジア太平洋地域の外交官,行政官等(中・上級)

16か国22人(うち日本人3人)

【講師等】

12か国15人(うち日本人4人)

第3回プロジェクト

日程:平成14年11月11日(月)~11月13日(木)

形式:シンポジウム

(特定のテーマについて専門家が発表及び討論を行う会合)

テーマ:紛争からの復興

参加者:【研修生】

アジア太平洋地域の外交官,行政官等(中・上級)

15か国19人(うち日本人1人)

【講師等】

8か国24人(うち日本人8人)

3) 国際教育協力懇談会シンポジウム

日時:平成15年2月7日(金) 13:00~17:00

場所:広島全日空ホテル(広島市中区中町7-20)

- (1) 主催者挨拶(13:00~13:15)
 - ・文部科学審議官 工藤 智規
 - ・広島県知事 藤田 雄山
 - ・広島大学長 牟田 泰三
- (2) 主賓挨拶(13:15~13:25)
 - ・衆議院議員 岸田 文雄
- (3)特別講演「広島の新たな平和政策と紛争地域の復興の課題」(13:25~13:50)
 - ・広島市立大学広島平和研究所 助教授 水本 和実
- (4)基調講演

「学校からの国際教育協力 現職教員の経験と知恵の活用」(13:50~14:15)

- ・広島大学教育開発国際協力研究センター(CICE) 教授 黒田 則博
- (5)広島の学校における国際協力・交流(発表)(14:15~14:35)
 - · 広島県立庄原実業高等学校 環境工学科 3 年 中国砂漠緑化団

坂谷 周二,中原 翼,広瀬 由佳,瀬川 祐一,森田 行洋

·東広島市立御薗宇小学校 教諭 空本 秀寿

【休憩10分;14:35~14:45】

(6)パネルディスカッション(14:45~17:00)

コーディネーター: 文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室長 行松 泰弘 国際教育協力懇談会概要報告: 文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室

国際協力調査官 田辺 宏

【第1部】 「現職教員による教育協力への参加促進と学校での効果」

(パネリスト)

(社)国際日本語普及協会 理事長 西尾 珪子(国際教育協力懇談会委員) 国際協力事業団(JICA)青年海外協力隊事務局国内課 課長代理 北野 一人 広島県教育委員会 教育部長 榎田 好一

広島県立吉田高等学校 教諭 村上 章博

【第2部】 「大学による国際開発協力の促進」

(パネリスト)

国際協力銀行(JBIC) 理事 河野 善彦 広島大学教育開発国際協力研究センター(CICE) 教授 黒田 則博 岡山大学環境理工学部 教授 赤江 剛夫

(社)海外コンサルティング企業協会(ECFA) 専務理事 松下 弘